

広報 しばた

3

MAR. 2014
No. 629
since 1961



いのくらやま

猪倉山を雛壇に

大雪に見舞われた2月8日(土)、槻木生涯学習センター主催のハイキング「冬の里山を歩こう」が開催されました。冬山を楽しむ笑顔が、猪倉山の山頂(245m)に並びました。

柴田町子ども議会

きらきら光る みんなの柴田町を目指して



2月6日(木)、船迫小学校6年生71人による子ども議会が行われ、議員代表の8人が町の将来や身近な問題など、町政に対する提言や質問をしました。町の将来を担う子どもたちの視点でとらえた町の課題と、それに対する町からの答弁を要約して紹介します。

子育てしやすい町に

質疑

子育てを楽しめるものだと感じられるように、保育所や託児所の整備を町全体で取り組む必要があります。それが少しでも少子化の歯止めにつながるかと考えますが、いかがでしょうか。

答弁

町内の保育所では、平日の午後7時まで延長保育を行っています。また、船岡保育所と西船迫保育所では子どもを一時的に預かるゆとり保育事業を行っています。しかし、子どもが病気になる時や、夜も子どもを預かる24時間保育事業は、現在、町にはありません。安心して子育てができる環境の充実が必要となってきていますので、今後取り組んでいかなければならない課題として調査研究をしていきます。

ゴミ捨て場の美化について

質疑

ゴミ捨て場をカラスや小動物が荒らすことのないように、ゴミ出しマナーを徹底し、集積所もカギ付きに

することが必要だと思います。ぜひ、ゴミ捨て場をきれいに保てる対策をお願いしたいと思います。

答弁

正しくゴミを出していただくように、町の広報紙などで、ゴミ出しマナーの周知徹底を図っていきます。集積所については、カラスや小動物がゴミを荒らすことがないように、まずはネットかけの徹底に努めます。

自然や動物と触れ合う場の充実について

質疑

幼稚園や広場などイベントを開いてみるのはいかがでしょうか。また、木や花を植えるイベントを開き、みんなが来なくなるような場を作れば良いと思います。ぜひ、自然や動物と触れ合うイベントを開いてください。

答弁

木や植物、野鳥などの観察ができる里山ハイキングや、花のイベントとして、春のさくらまつり、秋の曼珠沙華(彼岸花)まつりや大菊花展など四季を通して楽しめる機会をつくっています。今年は、

「紫陽花まつり」の開催も検討しています。

動物園は、町で作ることは難しいので、観光イベントの中でウサギやポニーなどの動物と触れ合える機会を計画していきたいと思います。

運動施設の充実について

質疑

校庭の水はけを改善し、校庭に照明設備もつけてください。また、公園の遊具の数を増やして「スポーツの町柴田」が、もっと元気に安心して暮らせる町になるようにしてください。

答弁

平成23年度に柴田小学校の校庭整備を行っています。船迫小学校校庭の水はけ対策は、町全体の予算調整の中で取り組んでいきます。照明設備は、グランドを利用できる時間が増えることや防犯効果が望めますが、周辺住宅への影響を調査しなければならぬと考えます。公園の遊具ですが、平成23年度から新しい公園の整備や遊具の取り替えをしています。なお、平成26年度、船迫小学校東側の

西船迫公園（三角公園）に何か面白い遊具を設置したいと考えています。

交通事故のない安全なまちづくり

質疑

交通事故を防ぎ、みんなが安心して出かけられる町にするため、街灯・信号機・ガードレール・自転車専用通路の設置をお願いします。

答弁

学校周辺や通学路での犯罪予防のため、防犯灯をLED灯に交換し、不足している場所には設置をしています。信号機は、町が設置することができないので、町ができる交通安全対策を検討していきます。ガードレールは、通学路などで危険な場所があれば、警察と話し合いをして設置していきます。自転車専用通路については、道路の幅員によって設置できない場所があります。交通安全は、まず交通ルールを守ることが一番大事ですので、自転車利用のルールなどを周知しながら、交通指導隊、見守り隊をはじめとする地域のみなさんと一緒に、安全なまちづくりを進

めていきます。

移動図書館の充実について

質疑

町には、本を借りることのできる施設があまりありません。柴田町図書館は、本の量は多いのですが、船迫地区からは遠いので毎日のように行けないのが現状です。ぜひ、移動図書館の充実をお願いします。

答弁

3年前に柴田町図書館を設置しました。しかし、スペースの問題から本を読む場所や保管する場所が狭い状態です。移動図書館についてで



ですが、現在、町内小学校を学期ごとに入れ替えて実施していますが、入れ替えの時期や回数などを学校と相談して検討していきます。

なお、4月から、町内の中学校の図書室に、町図書館の司書が定期的に巡回して勤務するようにあります。その司書を通して、図書の貸し出しができるようにしたいと考えています。

今後町では、本格的な図書館を建設したいと思っています。

ソーラーパネルの設置について

質疑

太陽光を遮ることのない学校の屋上や、太陽の村にソーラーパネルを設置することで、自分たちが使う電気を作ることができます。電気代もあまりかからなくなります。そして何よりも、未来につながるエネルギー源となります。ぜひ、ソーラーパネルを設置してください。

答弁

平成26年度に役場庁舎、地域福祉センター、太陽の村の3か所に太陽光パネルと蓄電池を設置する予定です。また、平成27年度には、船迫生

涯学習センター、船岡生涯学習センター、現在建設中の（仮称）船迫こどもセンターに、太陽光パネルと蓄電池を設置します。既に太陽光パネルを設置している榎木中学校には、蓄電池を設置します。

快適に過ごせる教室環境

質疑

船迫小学校には、各教室に扇風機が2台設置してあります。しかし、夏は室内で30度を超す日があり、扇風機だけでは勉強に集中できないことがあります。購入費や電

気代がたくさんかかるのも事実ですが、勉強に集中するためには、エアコンが必要です。ぜひ、エアコンの設置をお願いします。エアコンの設置をお願いします。

答弁

町内小中学校のすべてを設置した場合の費用は、総額1億2,800万円程で、この他にも、維持管理費用がかかります。

現在、古くなった学校の校舎改修工事や榎木小学校、船迫小学校のプールなどの改築を急がなければなりません。すぐに普通教室へのエアコンの設置は難

しいと思いますが、みなさんのご意見を伺いながら、早めに設置できるように考えていきます。

議長を務めて

小野愛莉さん



先生から、「町の役場で『子ども議会』をします」とお話があった時は、「どんなことをするんだろう」と思いました。色々と教えてもらうちに、興味がわいてきて、その中でも、みんなをまとめていく「議長」のお仕事をしてみたいと思い、立候補しました。

初めて入った議場は、とても広くて綺麗でした。議長席に座った時は、とても緊張しましたが、町の職員のみなさんご指導もあり、無事に務めることができました。この経験を大切にしたいと思えます。

避難施設(総合体育館)を核とした 防災公園基本構想(案)を策定しています

(株)不二トッコン工場跡地を活用し、災害時には1km圏内人口約4,000人が収容できる避難・救援活動拠点として、また、平常時は町民のにぎわいを創出するスポーツ・文化活動などの交流空間として防災公園の整備を目指しています。

○これまでの取り組み

町では、東日本大震災や過去の自然災害を教訓とし、新たに整備する総合体育館を、いかに災害に対処できる施設として整備していくのかを、自主防災組織、婦人防火クラブ、子育て団体、障がい者団体などの代表者と意見交換を重ねてきました。

○基本理念

「健康とにぎわいを育て、安全安心を支える拠点施設」

「健康福祉のまち」の実現は、第5次柴田町総合計画の中で要望が高いものとなっています。また、取り壊しとなった町民体育館の代替施設や文化施設の整備が求められています。このことを踏まえ、災害時には町民の避難・救援施設として、平常時には健康とスポーツ・文化活動による交流ができる公園として整備

していくことを基本理念とします。

○基本方針

- ①災害時の一時避難場所、救援救済活動、町災害対策本部の代替え拠点としての機能を有し、町民の安心を支える施設として整備します。
- ②防災教育を目的としたさまざまなイベントや訓練ができる施設として整備します。
- ③気軽にスポーツを楽しむ、介護・生活習慣病予防などの健康づくりプログラム
- ④公園内広場と一体となり、憩いやにぎわいが創出できる施設として整備します。
- ⑤災害時の避難に備え、太陽光や雨水・地下水を利用できる災害関連施設を整備します。
- ⑥建設から施設運営まで民間のノウハウが生かされ、良質なサー

ムの充実を担う施設として整備します。

ビスの提供ができる施設を目指します。

◆整備に向けて、 予想される協議項目

開発面積が約30,000㎡を有するため、調査や関係機関との協議が必要です。予想される主な協議や調査は次のとおりです。

●協議関係

- ①どのように土地を利用するのかの開発協議
- ②防災調整池の設置に向けた協議
- ③上下水道や電柱などの供給処理施設協議や道路法関連の交差点関連協議

●調査関係

- ①計画地の建設工法を決めるための地盤の状況を把握する調査
- ②周辺環境に及ぼす影響を調査する環境アセスメント調査
- ③周辺の道路交通に及ぼす影響を調査する交通量調査
- ④境界などの確認・確定のための測量調査



整備予定地の(株)不二トッコン工場跡地

○ゾーニング・動線の考え方

整備する総合体育館の規模や付属施設の配置の決定後、改めて交通動線や防災機能が十分に発揮できるように見直しを行います。

屋外整備計画(案)

休憩所や救護・救援スペース、防災シェルター、かまどベンチ（野外調理場）として利用することが考えられます。



非常時には、揚水ポンプ付き防火水槽や受水槽、生活用飲料水タンク、ごみ置き場、ペット用広場、マンホールトイレ、仮設トイレ、フリースペースとしての利用が考えられます。

全天候型の多目的大型テント（屋根つきドーム）を設置し、ボランティアの受け付けや救援物資集配所、避難所として利用することが考えられます。

③遊び・コミュニケーションゾーン

支援系統

②文化・緑地広場ゾーン

物資系統

④駐車場ゾーン

防災機能（避難・救護・備蓄機能）

①スポーツ施設ゾーン

⇨ 交通動線
⇄ 防災機能連携

※防災機能は、避難スペース。支援系統と物資系統から連絡が容易であることが求められる。
※物資系統は、復旧活動・物資等集配・輸送支援スペース。
※支援系統は、消防・救援・医療活動支援スペース

【公園施設内の共通設備】

・公園灯（ソーラー発電）
・園路（幅の広いバリアフリー通路）
・誘案内板（英語併記）
・外周緑地（緑地面積の確保と防火林帯）
・災害用自動販売機・水飲み場・手洗い場・屋外トイレ・野外拡声器

体育館の外に倉庫を設置し、園内整備用備品保管や屋外備品保管、防災用品・備品を保管します。

屋内整備計画(案)

非常時の利用に検討されている項目

■体育館全体の構成

- プライバシー保護のため、アリーナを間仕切りする仕切りの整備
- 荷物の運搬や人の誘導がしやすい広い出入り口の設置
- 障がい者が利用しやすい広い通路と手すりの設置
- 多目的トイレの設置

■館内に特設するスペース

- 情報パネル、TV、ラジオを備えた災害情報コーナー
- ボランティア本部・スタッフ詰所・町災害対策本部会議室
- 授乳室・小さな子どもが遊べる部屋・女性のための更衣室
- 防災備品倉庫（発電機、タンカ、ストーブ、簡易トイレ、車いす、非常食など）

◆これからの予定

今回お知らせした、防災公園基本構想(案)を3月末までにまとめます。なお、4月からは、災害に対する備えも含めた総合体育館の規模や施設内容などの具体的な話し合いを行い、総合体育館の基本構想の策定に着手します。

◆お願い

防災公園を構成する施設についてのご意見やご要望をお寄せください。

まちづくり政策課

企画班

電話 54-2111

FAX 55-4172

Eメール:

produce@town.

shibata.miyagi.jp



柴田町長 滝口 茂

「地域づくりと地元学」をテーマとした結城登美男さんの講演を久しぶりに聞きました。結城さんは、ひと気の少なくなった東北の山里や海辺の集落を歩き廻り、自然の厳しさに耐えながらも、四季の移ろいや自然の恵みに感謝しながら、凛として生きているおじいさんやおばあさんを取材してきた民俗研究家です。

「地域づくりと地元学」をテーマとした結城登美男さんの講演を久しぶりに聞きました。結城さんは、ひと気の少なくなった東北の山里や海辺の集落を歩き廻り、自然の厳しさに耐えながらも、四季の移ろいや自然の恵みに感謝しながら、凛として生きているおじいさんやおばあさんを取材してきた民俗研究家です。

地域づくりと地元学

私が初めて講演を聞いたのが今から12年前。県の地域振興課で、鳴子町（現在の大崎市）のオニコウベスキー場や小野田町（現在の加美町）のやくらい山のリゾート開発を考えていたときでした。当時のリゾート開発は、宮崎県のシーガイアや北海道占冠村でのトマムスキー場やホテルの建設に象徴されるように、外部資本に依存した大規模開発がメインでした。東北地方においても、こうしたリゾート開発は地域振興策の切り札として大いに期待されました。

しかし、結城さんはそうした外発的な地域振興策とは真逆の考え方で、自分たちの暮らしに根ざした自前の地域づくりの大切さを話されました。人が減り続ける山里や海辺の集落に

において、なぜ人はそこに住み続けようとするのか。それは、その土地で生きるだけの価値があるからにはかならない。本気で地域に人を呼び込みたいなら、何百年も自然と共に生きてきた村の人たちの知恵や技に学ぶ、いわゆる地元学から始めるべきではないか」というものでした。そうした結城イズムは少しずつ県内に伝播し、宮崎町民（現在の加美町）あげての「食の文化祭」やNPOによる「鳴子米プロジェクト」をはじめ、小野田町のかあちゃん方による「土産センター」の成功に結びつきました。一方、あんなに期待されていた大型のリゾート開発は、バブル崩壊後に頓挫してしまいました。

今、結城イズムは柴田町の上川名地区に伝播しました。地区の人たちは自らの意思で立ち上がり、豊かな自然の恵みを活かしながら、魅力に富んだ上川名地区をつくっていきこうと燃えています。

こうした足元を見つめ直し、地域の活性化につなげていく地元学が町内各地に伝播していけば、さらに柴田町ならではの地域づくりが進展していくものと思えます。

みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち!!

しばたっ子応援団

活動紹介⑩

柴田かたりべの会 民話語り支援

郷土の民話を語り継ぐ



柴田かたりべの会のみなさんには、「しばたっ子応援団」として、町内小学校のふるさと学習に関する授業や文化的行事で、民話語りの実演や指導をいただいています。

かたりべの会は、失われかけている故郷の民話を次世代へ語り継ぐことを目的に、平成9年に発足しました。主に、学校や福祉施設、児童クラブなどで活動しています。

現在会員は8人。依頼があればボランティアで出張し「お話し会」を開いています。



こわい話、聞かせて〜

西住小学校では、毎年1〜3年生を対象に、かたりべの会のみなさんから「民話を聞く会」でお話しを



いただいています。特に、1年生の子どもたちは、「ほんとにあった話なの?」「怖い話をして〜」とみなさんのお話に興味津々。子どもたちの「聞く力」を引き出したい。ただく大変貴重な機会となっております。



(西住小1学年担任:)

小林真人先生

会員を随時募集しています

子どもたち一人一人の話を聞く真剣な眼差しや感想が嬉しいと話す会員のみなさん。現在、かたりべの会では、活動に参加していただけるメンバーを募集しています。特に「じっちゃん」の入会も大歓迎です。

問 生涯学習課 ☎55-2135



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ11

第11回目のテーマは「ロコモティブシンドローム (ロコモ)」です。みなさんは「ロコモ」という言葉をご存知でしょうか? 階段を上がる、靴下を履くなどの日常の動作がしづらくなってきたと感じたらロコモかもしれません。ロコモを予防して、生き生きと毎日を過ごしましょう。

健康推進課 TEL 55-2160
FAX 55-4172



みんなでロコモ予防! 「いきいきお茶っ会 in 槻木」

無理せず毎日続けよう!

自宅でできるロコモトレーニング

開眼片足立ち

机に手をつけて、5cm程度、片方の足をあげます。片足でバランスをとる意識を持つ事がポイントです。1分間の片足立ちは、約50分間の歩行と同じ効果です。左右1分ずつ、1日3回行いましょう。



スクワット

肩幅より少し広めに両足を開き、膝がつま先より前にでないように、ゆっくりと椅子に座るような感覚で、お尻をおろします。できるだけ背中を伸ばして、膝を90度以上曲げない事がポイントです。5~6回を1日3回行いましょう。



要介護につながる運動器障がい ロコモティブシンドロームとは

ロコモティブシンドローム (ロコモ) は、運動器症候群とも呼ばれています。加齢や運動不足により、「立つ」「歩く」などの動きをコントロールする骨や筋肉、関節や神経 (運動器) が衰え、動作困難になる状態のことで、要介護や要支援になる主な原因が「運動器の障がい」とも言われています。

あなたのロコモの危険性は? ロコモチェックをしてみよう

- 家の中でつまずいたり滑ったりする
- 階段を上がるのに手すりが必要である
- 15分間、続けて歩けない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない
- 片足立ちで靴下が履けない
- 1ℓの牛乳パック2本程度の買い物をして持ち帰れない
- 布団の上げ下ろしや、掃除機をかけることができない

1つでも当てはまれば、ロコモの可能性がります。ロコモの予防や改善には、ストレッチなどの軽い運動が効果的です。

保健師からのアドバイス

ロコモトレーニングを続けるためには、翌日に疲れが残らない程度に、自分のペースで行うことが大切です。掃除や洗濯など、普段の生活の中でも“上手に体を使うこと”で筋肉や骨を丈夫にすることができます。元気な明日のために実践していきましょう。(町保健師)

広 告

まちかど NEWS



「お魚いっぱいびっくりした」と話してくれた、佐藤瑛太ちゃんと幹太くん。



昔の暮らしでは、淡水魚も貴重なタンパク源。上手に調理されたナマズは美味でした。

心が弾む、ざっこ ふるさとの雑魚とり

NEWS

魚の調査と郷土料理を作るイベント「雑魚とり」が、2月1日(土)、上川名地区活性化推進組合の主催により、柴田町土地改良区が行う五間堀の揚水機場の清掃作業に合わせて開催されました。コイやナマズなどの生育が確認され、子どもだけではなく、大人も童心に返り魚を追いかけてきました。協力企業の(株)サカモトの大沼毅彦社長は「今後もこのようなイベントで、地域が活性化することを願っています」と話されました。

44年間の感謝を込めて 「ありがとう西住児童館」

NEWS

今年度で、44年間続いた幼児保育型児童館の幕を閉じることになった西住児童館が、2月8日(土)、感謝の気持ちを込めて見学会を開催しました。当日は、懐かしい写真を記録したDVDの上映や子どもたちによる踊りなどが行われました。昭和61年度に修了した上原麻美子さんは「子どもの時は広く感じた児童館が、今は狭く感じます」と感慨深く話してくれました。昨年度までに、1、305人の子どもたちが西住児童館から巣立ちました。

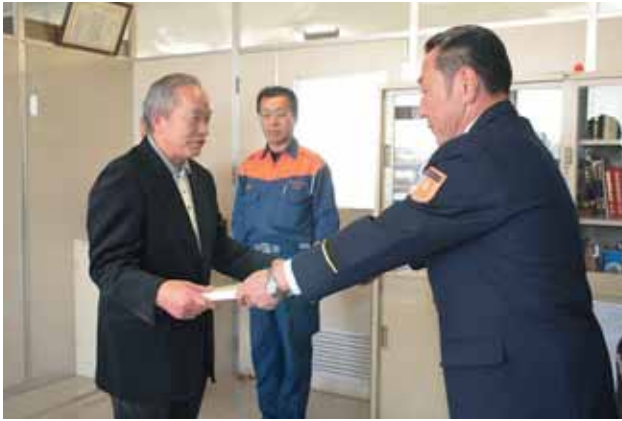


今年度の修了児が、元気な踊りで感謝の気持ちを伝えました。

広 告

広 告

初期消火活動で表彰！



感謝状を贈呈される伊藤さん。
煙はすごかったけど、火への怖さはなかったそうです。

NEWS
 昨年の11月19日に町内で発生した住宅火災で、迅速な初期消火活動を行った伊藤吉男さんに、1月31日（金）、柴田消防署の木村署長から感謝状が贈呈されました。冒頭、木村署長は「伊藤さんの勇気ある行動で、延焼を最小限に抑えることができました」と感謝の言葉を述べました。伊藤さんは「火災を発見し、妻と一緒に消火器や水バケツで消火を行いました。被害が少なくって本当によかったです」と当時の様子を語りました。

いっまでもお元気で

NEWS
 1月22日（水）、槻木新町1丁目にお住まいの大沼とらよさん（大正3年生まれ）が満100歳の誕生日を迎えられました。当日は、四女のご自宅で、ご家族らによる祝賀会が盛大に開かれました。料理や裁縫など何でもこなす大沼さんは、お孫さんの車で山の景色を見に行くことが楽しみだそうです。健康の秘訣を聞いてみると「特別な健康法はありませんが、散歩が大好きなので車椅子で近所をよく散歩します」と元気に話されました。



パズルや計算ドリルで頭の体操をしている大沼さん。



児童たちの堂々とした発表。心も体も大きく成長した4年生の今後の活躍が楽しみです。

夢は大きく！

「1/2 成人式」で10歳のお祝い

NEWS
 2月4日（火）、船迫小学校で、10歳の節目を迎えた4年生64人を祝う、1/2成人式が開催されました。この行事は、これまでの成長を振り返りながら、将来に向けた夢や目標を見つけていくことを目的として行われています。児童たちは、保護者や先生が見守る中、家族や友達への感謝の気持ちとともに「パイロットになりたい」「オリンピックで金メダルを獲る」などの将来の夢を一人一人発表しました。

広 告

広 告

平成 26 年 4 月から

上下水道の使用手続き業務などの 受付場所が変わります

上下水道の使用手続きや料金の収納業務などを民間業者に委託します。委託に伴い、手続きなどの受付場所が変わります（図 1）。



○委託業者の職員・検針員がお客さまのご自宅を訪問するときは、必ず指定の制服を着用し、身分証明書を携帯しています。万が一、不審に思われた時は、身分証明書の提示を求めて下さい。

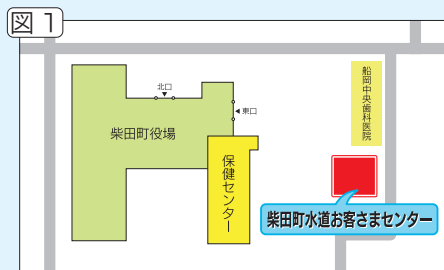


図 1

問

上下水道課
お客さまサービス班
TEL 55-2119
FAX 58-1192

消費税率の改正に伴い上下水道料金が変わります！

【経過措置】3月31日以前から使用されている方の消費税率は、4月1日以降初めての検針分まで改正前の5%です。

○水道使用料（家庭用）

基本料金（1か月につき）		
メーター口径	改正前	改正後
13mm	1,039円50銭	1,069円20銭
20mm	2,730円	2,808円
25mm	5,880円	6,048円
30mm	9,450円	9,720円

水量料金（1か月につき）		
種別及び用途	改正前	改正後
1㎡～10㎡まで	105円	108円
11㎡～20㎡まで	136円50銭	140円40銭
21㎡～50㎡まで	178円50銭	183円60銭
51㎡以上	210円	216円

○下水道使用料

区分	排出汚水量	改正前	改正後
基本使用料	10㎡まで	1,543円50銭	1,587円60銭
	10㎡を超え 20㎡まで	160円65銭	165円24銭
超過使用料	20㎡を超え 50㎡まで	186円90銭	192円24銭
	50㎡を超え 200㎡まで	212円10銭	218円16銭

こうほう 文芸

短歌

百歳のお薬師さんの春まつり誰れもが皆孫子となりぬ
山並みは墨絵のようにやわらかに遠くかすみ春の色なる
のんびりと阿武隈急行軋みつつ曲り威王の冠雪仰ぎておりぬ
値札を見鉢花選ぶ館山の冬の貴婦人姿凛々しき
南西の酔の明星仰ぎ帰途日の移り過ぎそるり戸を開け

本船迫 森田 眞六
船岡 沢田 順子
船岡 つかのめけいこ
船岡 璃 繕 斗
葦神 葛

川柳

孫送迎車の中で会話でき
背を丸め急ぐ靴音春遠し
コマ回しゲームと違うねと四苦八苦
痩せ我慢頑張れ田中と送り出し
怒ったり宥めたりする夫婦仲
無位無冠父は仕事で名を残し
ドカ雪は片付けにくい重たいよ
年老いて雪はき出来ない足もです
年若い雪はき出来ない足もです

船岡 阿部美代子
船岡 伊藤タイ子
西船迫 安ヶ平良三
西船迫 三澤 精一
四日市場 坂本 一風
四日市場 齋藤夢太郎
槻木 つきのき町子
槻木 利通

誕生日会費制でのおもてなし
新年に挨拶交す親子連れ
おだやかな新年迎え初詣
三時間待つて病は加齢です
年始め馬がいなくなき輪が和み
八千代会みんなて集う笑顔の輪
いらっしやいと心と顔でおもてなし
舞う鳥の翼軽やか春近し

島貫 孝雄
平間 和子
曾根れい子
工藤 勝子
谷ロアサ子
城島 治子
岡田 孝司
島貫 令子

俳句

鳥帰る日本の空の美しき
冬枯に緑輝く青木かな
冬の五社山眼下に遠く光る海
寒き日々冬の陽だしに頬ゆるむ
冷たい手万歩歩いてホツカイロ
寒いのに猫だけ春の声を出し
梅いまだ深く眠りて神の庭
菜の花や祖母と歩きし遠き空
螢雪の子の背を包む春の風

船岡 永井 堯
西船迫 玉手みき子
西船迫 安ヶ平奈津枝
船岡 安藤 節子
葉坂 青柳 陽子
大槻 信吉
下名生 笠松ふみ子
小野 憲彦
江戸 裕子

ビクターの犬吠えにけり春北斗
洗ひても消えぬ墨痕牙返る
牙返り牙返り逝く人あまた
菜の花や姉になる夢みてゐたり
奥飛驒の地図に無き村揚雲雀
日輪の燃ゆる音あり菜花畑
菜の花の太古の村の風土記かな
ことごとと春月を煮る夜明まで

上遠野 三恵
鎌形 清司
鈴木 三山
鈴木 清子
鈴木 清子
鈴木 清子
相馬カツオ
松崎 利保
石母田星人



夢空間 2014



はなちゃん (ペンネーム)



女王の番犬 (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間2014)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで3月7日(金)までご応募ください。
■ 連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

こども美術館



「外ろうかから見た風景」

船岡小学校6年
いとう りん
伊藤 凜さん



「げた箱の風景」

船岡小学校6年
はちもんじ もえ
八文字 萌さん

広 告

広報 **しばた** 有料広告募集中!

お店や会社のPRに

「広報しばた」に掲載する広告を募集します。お店や会社のPRなど、暮らしに役立つ広告をお待ちしています。掲載料金などの詳しい内容については、お問い合わせください。

☎まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告



北日本電線株式会社槻木事業所
光デバイス事業部

宮田 隆典さん(30)

みやた りゅうすけ

平成12年に、葉坂地区で操業を開始した北日本電線株式会社槻木事業所は、ロードヒーティング(融雪)システムなどを製造するヒーティング事業部、電線の接続材などを開発するエンジニアリング事業部、光ファイバー技術を用いた高機能光製品を開発・製造する光デバイス事業部の3つの部門を持っています。

今回は、光デバイス事業部で光技術を応用した製品を設計、開発する若手エンジニアの宮田隆典さんを紹介いたします。

宮田さんは、エンジニアに

なっただきつけを「研究は、頑張れば頑張るほど成果が上がるということを大学の先生から教わったから」と話してくれました。現在は、光を使つて、水の中から有害な重金属を検出する分析装置の設計・開発を手掛けるなど、新たな価値を生み出す分野で活躍しています。同社の技術力と製品の品質は、国内はもちろんのこと、海外からも高い評価を得ています。

「仕事は大変だらけで、日々、壁につきあたりながら、前に進んでいます」と謙虚に話す宮田さんですが、上司の荻野事業部長に促されると「実は今、世界に誇れるような製品の開発を手掛けています」と熱い気持ちも話してくれました。

宮田さんは、岩沼市からの通勤だけではなく、休日には1歳になるお子さんを連れて町内に来られるそうです。

「柴田町は、イベントがたくさんある」と光のエンジニアは、活気を増す町にも気付いてくれました。

北日本電線株式会社 槻木事業所



柴田町大字葉坂字白坂 54 番 1 号
TEL 58-7200

従業員 158 人。ヒーティング事業部、エンジニアリング事業部、光デバイス事業部があり、3つの事業を手がける。



製品の動作確認をする宮田さん

人口と世帯数

(平成 26 年 2 月 1 日現在)



38,572 人
(前月比 32 人減)



19,163 人
(前月比 11 人減)



19,409 人
(前月比 21 人減)



15,070 世帯
(前月比 15 世帯減)

※平成 24 年 7 月 9 日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。